

〈特集3〉 愛知県立夜間中学について

日本語指導が必要な外国にルーツをもつ方や不登校などの理由により中学校に十分に通えなかった方に対する日本語の基礎指導や義務教育段階の学び直しに対応する夜間中学を設置します。

2025年4月開校		2026年4月開校	
とよはし中学校 豊橋市草間町官有地 (豊橋工科高等学校内)	とよた中学校 豊田市小坂町14丁目65 (豊田西高等学校内)	こまき中学校 小牧市小牧1丁目321 (小牧高等学校内)	いちのみや中学校 一宮市北園通6丁目9 (一宮高等学校内)

夜間中学とは

- 週5日、月曜日から金曜日まで、毎日授業があります。
- 中学校ですので、昼間の中学校と同じ教科を勉強します。
(日本語だけを勉強することはできません。)
- 教員免許をもっている先生が教えています。
- 決められた課程を修了すれば、中学校卒業となります。
- 授業料や教科書代は無料です。(教材費や行事の参加費、交通費はかかります。)



対象となる人(生徒)

義務教育の年齢(満15歳)を超えている人で、愛知県に住んでいる、または働いている会社があり、次のどちらかに当てはまる人は入学することができます。

- ・ 日本または海外で中学校を卒業していない人
- ・ 不登校など様々な事情によって十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人

※定員は設けていません。

入学までの流れ



年度前半までは、年度途中での入学も可能としています。

もっと知りたい方は

各校のWebサイトを御覧ください。

とよはし中学校



とよた中学校



こまき中学校



いちのみや中学校



県立夜間中学の特徴

- ・ 原則3年間学びますが、学習状況等に応じて、短縮することや最長6年まで延長することができます。
- ・ 1日の授業は、4時限(1時限:40分)です。(17時頃から21時頃まで)
- ・ 学習状況(習熟度)に応じた3つのコースと日本語指導に重点を置いた2つのコース、計5コースの中から一つ選んで学びます。

学習状況	ベーシックコース(中学校1年生相当)
	スタンダードコース(中学校2年生相当)
	チャレンジコース(中学校3年生相当)
日本語	日本語ビギナーコース(日本語初心者から初級程度)
	日本語ベーシックコース(日本語初級から中級程度)



- ・ 住所に関わらず、どの学校も選択可能です。
- ・ 希望者には給食を提供します。(給食費が必要です。)
- ・ 不登校の中学生は、在籍する中学校に籍を置いたまま「学びの場」として利用できます。

不登校の中学生による県立夜間中学利用(概要)

【利用条件】

- ・ 保護者による送迎を必須とします。
- ・ 利用は原則1日単位、夜間中学校内で授業又は行事を行う日とします。
- ・ 選択したコースの授業を夜間中学の生徒とともに受けることとします。
- ・ 授業や行事に参加する際に教材費等が必要な場合は、生徒と同額を事前に徴収します。
- ・ 給食の提供は行いません。
- ・ 成績評価は行いませんが、授業や生活の様子を在籍校に報告します。

不登校の中学生による県立夜間中学利用に係る手続等フロー図(名古屋を除く)

